

☎ 市民協働課 (25) 8526

わたし流、
× 高島の暮らし。

このコーナーは、たかしまへ移住(1・J・Uターン)された方に、高島の暮らしで感じることをお伝えいただくコーナーです。

☎ 市民協働課 (定住推進室) (25) 8526

「ここは私たちの住処です」

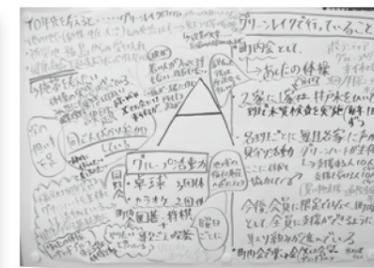
シャープ 智美

昨年9月末に安曇川へ移ってきました。私も夫も都会は苦手な性格。娘が育つ場所として真剣に自然の豊かな環境を考えていました。

たまたま見ていたテレビで高島市を知って、移住相談に行き、徒歩1分に大きな公園、こども園は車で5分の距離の田畑に囲まれた今の家によやくたどり着きました。うちの犬猫の生活場所にも最適の場所でした。

また、この地域には子育て家族が大勢いて、娘は毎日のように近所の子たちと自然の中で一緒に遊んでいます。

夫は将来について農業も視野に入れて考えつつ日々京都まで電車で通勤しています。4月には家族が増える予定ですので、家族みんなが笑顔でいられるような生き方を見つきたいです。



基礎情報 (H29.1月現在)
区・自治会名:
グリーンレイク町内会
世帯数: 104世帯

今回は、平成28年11月にグリーンレイク町内会(マキノ地域)で開催された集落座談会のようすについて紹介します。

座談会では、20人の住民の方が参加され、市職員から市全体やグリーンレイク町内会を含む地域の人口推計や、人口減少、少子高齢化が進む中での地域課題について説明をした後、4つのグループで意見交換が進められました。

地域での活動や取り組みについて話し合ったグループでは、月2回行っている「あしたの体操」や、お楽しみ会の開催などの取り組みやその良さ、今

後、担い手・人手不足の中で自分たちが健康であるためにどうしたらよいか、気掛かりなことや地域課題などの話し合いが行われました。

町内会業務の負担軽減について話し合ったグループでは、地域の現状や町内会の歴史、事務手続きや外回り作業などの役員負担の大きさや高齢化、役員体制や自治会費のあり方など活発な議論が行われました。

最後は、グループで話し合った内容を、参加者全員で情報共有し、未来に向けた有意義な座談会となりました。

国保年金あらかると

☎ 保険年金課 (25) 8137
大津年金事務所 ☎ 077 (521) 1789

「こんなとき」 どうするのか知っていますか?



国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければなりません。届出は加入するときだけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし、届出されなかった場合、年金額が少なくなったり、受け取れなくなったりする場合がありますので、必ず届出をしましょう。

「こんなとき」には届出が必要です!

- 1 20歳になったとき (厚生年金加入者を除く)
→第1号被保険者になります。
- 2 退職したとき (厚生年金の場合)
→第2号被保険者から第1号被保険者になります。
- 3 配偶者が厚生年金をやめたとき (扶養されていた場合)
→第3号被保険者から第1号被保険者になります。

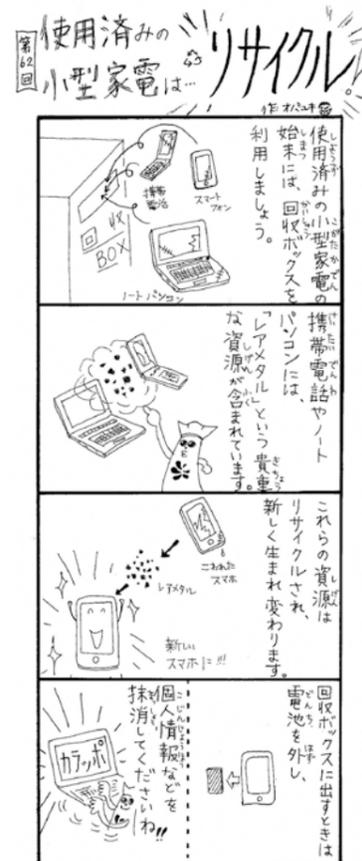
※届出や各種別の手続きの方法については、保険年金課へお問い合わせください。

国民年金の種別は次の3種類です

- 《第1号被保険者》
自営業や農業・漁業の方とその配偶者、20歳以上の学生、フリーターの方など
- 《第2号被保険者》
会社や官公庁にお勤めの方 (厚生年金に加入している方)
- 《第3号被保険者》
第2号被保険者に扶養されている配偶者の方

☎ ごみ減量対策課 (25) 8123
☎ 環境政策課 (25) 8104

身近な環境広場



使用済みの小型家電はリサイクル。回収ボックスへ持ち込んでください。回収した使用済小型家電はリサイクルされ、また資源に戻ります。小型家電リサイクルにご協力をお願いします。



使用済小型家電回収BOXを
ご活用ください

～都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト～

各市区町村が回収した使用済小型家電を、メダルプロジェクト参加認定事業者が引き取り、その小型家電から抽出したリサイクル金属で、東京オリンピック・パラリンピックにて使用するメダルを製作するプロジェクトです。



使用済小型家電のリサイクルを通じて、東京オリンピック・パラリンピックに参画できるプログラムとなっていますので、使用済小型家電回収BOXをぜひご活用ください。

環境センターでは、監視強化のため毎月1回、ダイオキシン類の測定をしています。今後も引き続き監視を行い、環境センターの適正運転に努めます。

測定日	測定結果	法基準値
平成29年11月8日	0.16ng-TEQ/g	3ng-TEQ/g